

B-48 洗淨機械力について (第1報)
単層布地の水透過挙動

川村短大 ○前島 雅子
小沢 典子

1. 洗淨試験や実際の洗たくで、洗剤の界面活性機能のほかに、機械力の役割の大きいことはよく知られているが研究例は比較的少ない。この問題を追跡することにより、より良い洗淨操作の設計ができ、更に洗剤の界面活性能との関連を知ることができる。問題のいと口を把握するため、今回は織物平面に垂直方向の水透過挙動を調べた。

2. 26種の布地について、直径 3.0 cm の管流で透過流速 0~100cm/sec, 透過前後の差圧水銀柱 0~30cm の範囲の流速と差圧を測定し、水の透過挙動を検討した。

3. 透過度の非常に小さい布地はタフタ (ポリエステル, ナイロン, プロピレン, アセテート), 絹羽二重, レーヨン平織, キュプラデシン, サラン綾織, 中程度のものはモスリン (羊毛, スフ, ポリエステル), 金巾 (綿, ビニロン), テビロン平織, 大きいものはメリヤス (塩ビ,

アクリル, プロピレン), 綿さらし, オーガンジー(ポリエステル, ナイロン, キュプラ, 絹) である。差圧—流速曲線から各試料について最も透過効率のよい流速を見出した。